

ニュースリリース/トピックス

ニュースリリース

2017/08/07

東京電力エナジーパートナーとソニーモバイル スマートホーム分野でIoTを活用したサービスを構築

東京電力エナジーパートナー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川崎 敏寛、以下、東電EP）と、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長兼CEO：十時裕樹、以下、ソニーモバイル）は、スマートホーム分野でIoTを活用したサービスを構築し、「おうちの安心プラン」を商品化しました。

。プランの詳細については、同日公表の東電EPの「TEPCOスマートホーム」に関するプレスリリースをご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/ep/notice/pressrelease/2017/1447414_8662.html

両社は2016年8月23日にスマートホーム(*1)分野において、IoT(*2)を活用したサービスの開発と提供に向けた業務提携の検討を開始する基本合意書を締結いたしました。その後、昨年12月から2度にわたって、一般ユーザーによるフィールドトライアルを実施し、お客さまニーズに寄り添ったサービスを開発した成果が本プランとなります。

東電EPは、本サービスをお客さまにお届けするために、施工、サポート体制の構築を担いました。今後も、顧客基盤およびHEMS(*3)を含む電気使用に関する技術やノウハウを活用し、これまで以上に、お客さまへ快適で安心な暮らしをお届けしてまいります。

ソニーモバイルは、本サービスの機器、アプリケーション、IoTプラットフォームの設計、開発並びに構築を担っており、今後もこれらを活かしたスマートホームサービスの拡充を目指します。

両社は、お客さまの「安心」「便利」から「快適」「楽しさ」までの価値を進化させ提供していくために、本サービスの機能・オプションを拡充してまいります。

*1) スマートホーム

機器やセンサーをネットワークに繋ぎ機器間の連携を行うことで、照明や空調、セキュリティの制御を行い、実現する快適な住環境。

*2) IoT (Internet of Things)

コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在する様々な「モノ（物）」をインターネットに接続したり相互に通信させることにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

*3) HEMS (Home Energy Management System)

家庭内のエネルギー利用状況を把握し、エネルギーの有効活用を簡単に行うためのシステム。

※ ここに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。製品仕様およびサービス内容は、予告なく変更することがあります。閲覧日と情報が異なる可能性がございますので、あらかじめご了承ください。